

# 令和2年度 多文化共生オンラインセミナー

グローバル化の進展に伴い、本道在住の外国人は継続的に増加しております。外国人との互いの文化や生活習慣などを相互に理解・尊重し、外国人も働き暮らしやすい地域づくりを推進するため、道では、多文化共生の理解促進を図る講演、「やさしい日本語」の研修を開催します。

**日時** 【第1回】2021年2月26日(金) 13:30~16:30

【第2回】2021年3月 4日(木) 13:30~16:30

**実施方法** オンライン(Zoom)

**対象** どなたでも御参加いただけます。

**定員** 100名程度(先着順) 参加無料

**申込方法** 「参加連絡票」に記載の上、電子メールでお送りください。

または、必要事項を電子メールの本文に記載し、お送りください。

申込期限：【第1回】2月19日(金)、【第2回】2月25日(木)

**内容** ・異文化コミュニケーション講演

・「やさしい日本語」研修

やさしい日本語とは…

基礎的な日本語能力を有するものの、十分な理解に課題のある外国人に伝わるよう作成された文章。

例) 通常の日本語：身分を証明するものをお持ちですか。

やさしい日本語：パスポート、IDはありますか。

## 参加連絡票

【送付先】北海道総合政策部国際課多文化共生係(担当:横山)

E-mail : somu.kokusai1@pref.hokkaido.lg.jp

(オ-)(オ-)(イ)(オ-)(エル)

参加希望日に「○」印を御記入願います。  
(両方の参加も可能です。)

第1回 2月26日(金)

第2回 3月 4日(木)

① 氏名	
② お住まいの市町村	
③ 電話番号	
④ メールアドレス	
⑤ 所属・職名(該当者のみ)	

※ 御提供いただきました個人情報、本セミナーの運営で使用します。

後日、記載いただいたメールアドレスあてに参加方法等に関するお知らせをお送りします。

## 【第1回】 2月26日(金)

### 異文化コミュニケーション講演(13:35~14:45)

#### 北海道ならではの多文化共生の可能性

浅川 晃広 氏 ノーザンモースト行政書士事務所・所長、元名古屋大学大学院講師

1999年大阪大学大学院修士。2002年から2004年まで在オーストラリア日本国大使館専門調査員。2005年から2020年10月まで名古屋大学大学院国際開発研究科講師。博士(学術)。2017年9月から稚内市と名古屋で二地域居住を開始。2019年8月稚内市に移住希望者向けのシェアハウス・キックスタートを設立し、2020年11月に稚内市に完全移住。著書に「知っておきたい入管法」(平凡社新書)他6冊。専門は入管法、難民法、豪州政治・社会。

### 「やさしい日本語」研修(15:00~16:30)

#### 防災、日常会話・交流、観光、医療などの分野別研修

佐藤 まなみ 氏 日本語教師・英語教師

北海道教育大学教育学部函館校学校教育教員養成課程卒業。オーストラリアにて7年半、小中高生や大人の日本語レッスンで指導。現在、スカイプなどICTを活用した国内外への日本語授業の実施、ヒューマンアカデミー札幌校での日本語教師養成講座の講師を務める。また、函館市の在留外国人のための生活ハンドブック、新型コロナウイルスの関連の「やさしい日本語」翻訳を担当。

## 【第2回】 3月4日(木)

### 異文化コミュニケーション講演(13:35~14:45)

#### 交流から共生へー地域活性化と共にある外国人材の受け入れ

式部 絢子 氏 北海道大学高等教育推進機構国際教育研究部 非常勤講師、研究員

2013年から2015年までドイツの独立行政法人国際交流基金ケルン日本文化会館で日本語教育専門家として、日本語を勉強する人などをサポート。帰国後、北海道大学で留学生教育に携わりながら、在住外国人がほとんどいない秩父別町で地域おこし協力隊として、町外からの留学生や地元住民と一緒に、様々な国際交流の取組を実施。現在は、秩父別町の多文化交流コーディネーターとして活躍しながら、北海道大学などで留学生の日本語科目や、日本人学生との必修科目の講師を務める。

### 「やさしい日本語」研修(15:00~16:30)

#### 防災、日常会話・交流、観光、医療などの分野別研修

中川 かず子 氏 学校法人北斗文化学園日本語教育研究所所長、北海学園大学名誉教授

ロンドン大学大学院教育学研究所修士課程(応用言語学)修了。1992年から2020年まで北海学園大学教授。1994年北海道日本語教育ネットワーク初代代表。『日本語教育、異文化間コミュニケーション』(共著、1995年)などのほか、日本語教員養成、ローマ字表記の歴史的研究、ここ数年は、外国人技能実習生の日本語環境等に関する論文を発表している。専門は日本語教育(教授法、教師養成)。